自然とまち、エコの未来を探った2日間。

尚絅学院大学総合人間科学部
環境構想学科
（2015年4月スタート）

河北新報社
「今できることプロジェクト」

連携企画

SHOKEI × 今できることプロジェクト

東北の未来を考える

高校生のためのエコツアー

実施／2014年8月19日・20日

ツアーレポート

尚絅学院大学の生活環境学科は2015年、
環境構想学科として生まれ変わります。
「環境」は未来を考えていく上で
重要なキーワードの一つです。
今回は尚絅学院大学の学生・教員と一緒に行く
1泊2日のエコツアーを通じて、将来を担う高校生に
「環境」について考えてもらいました。

1日目

環境って、企業の利益に結びつくんだ！

ツアー初日。最初に訪れたリコーインダストリー株式会社東北事業所は、主にオフィス向けの複合機を生産している企業で、環境と利益の両立を掲げています。

今回はリコーインダストリーに隣接するリコーロジスティクス株式会社リサイクルセンターを見学しました。センターには東北各地で使用された製品が集められ、分解・分別した後に新たな製品の原料として出荷されます。特にコピー機は1日に約120台処理されており、本体のおよそ2割を占めるプラスチックもここで破砕・圧縮され、再資源として活用されます。積み上げられた圧縮プラスチックに、参加した学生の口からは驚きの声が上がりました。

溶かされた発泡スチロールの説明を受ける高校生

全社員、エコ活動で一致団結！

午後はリコー製品の販売・サポートを行っているリコージャパン株式会社仙台五橋事業所のオフィスを見学しました。

およそ350人が働いているオフィスでは、特にゴミの分別が徹底して行われています。個人では疎かになりがちな分別も、ゴミ箱の設置場所を1カ所にする、細かなゴミの分類でも分かりやすくする、分類が分からないものについては別個に回収するといった取り組みを行うことで分別しやすい環境をつくっているそうで、その徹底ぶりには感嘆の声が上がりました。分別間違いのチェックを当番制にすることで全社員が進んで取り組むようになるという説明に、高校生も大学生も「家でもゴミの分別を徹底したい」という気持ちを強くしたようでした。

夜は宿泊先で大学生がリーダーとなり、高校生とディスカッション。1日目の活動を振り返りました。

2日目

初めて間近に見たソーラーパネル

エコといえば自然エネルギー。ツアー2日目は名取市の愛島台メガソーラー発電所からスタート。ここには8008枚のパネルがあり、発電容量は全体でおよそ2メガワットになるといいます。「太陽光発電自体あまりなじみがなく、気温も関係すると聞いて驚いた」という声や、「太陽光発電も停電の影響を受けてしまうと聞き、解決すべき課題はまだまだあるのだろうなと思った。もっと良くなっていってほしい」というメガソーラーの可能性に期待する意見もありました。

愛島台メガソーラー発電所で記念の一枚

「環境」は身近なこと、未来を考えること

「震災後、すぐにこれだけの松を植えるための態勢をつくり出したところがすごい」

津波でほとんどが失われた海岸林を再生しようと3トンほど土を盛り、多くの団体が植樹している現場を見た男子学生の感想です。その一つであるゆりりん愛護会が地元産の種子から育てたクロマツを中心に2000本を植樹した現場を見学しました。

グループワークで2日間を振り返りました

最後に尚絅学院大学で高校生は2日間を振り返り、「ツアーに参加して、これまで知らなかった環境に対する企業の取り組みを知ることができた」「環境への取り組みの今後の課題について気付き、考えることができてとても有意義だった」と語ります。阿留多伎眞人生活環境学科長は、「今後『環境』はどの企業、どの分野でも重要なキーワードとなっていきます。ツアーをきっかけに『環境』について考え、将来的に社会の環境リーダーになっていってほしい」と述べ、2日間に及ぶツアーは幕を閉じました。

参加者の声

高校生

海岸林を見て実感した復興への第一歩

多賀城高校3年
鮎澤恵さん

一番心に残ったことは仙台空港周辺の海岸林見学です。少しずつ着実に復興は進んでいましたが、私の住む沿岸部の町ではまだ大きな取り組みは動いていないため、同じ県内にありながら復興度合いの差を強く感じました。将来はこの2日間で学んだことや体験したことを生かし、環境のことを考えられる人として、まち、自然が共生した緑化を考えた庭園を造りたいと考えています。そのための知識を身に付けていきたいと思います。

知らないことばかり！環境は驚きの連続

利府高校3年
千葉桂さん

分解した部品をよりリサイクルしやすく分類する、リコーロジスティクスのリサイクルセンター、環境配慮型オフィスを実践するリコージャパン、ソーラーパネルの知らなかった側面、マツか広葉樹かで異なる海岸林など、知らなかったこと、見えなかった問題について考えさせられるツアーでした。今回訪れたところからは、震災にくじけることなくこの東北の地でこれからも頑張っていこうという強い意思を感じました。

大学生

スタッフもエコを学ぶ場 充実した2日間に

尚絅学院大学3年
吉田蒔知さん

私たちが5月に植樹を行った海岸林では、雨が少なく枯れているかもしれないと思ったマツが思いのほか成長していてホッとしましたが、周りには震災で様変わりしてしまった海岸の景色が広がっており、胸が締め付けられました。ディスカッションではファシリテーターを任され、とても緊張しました。その不安と緊張の中で個人の意見を出し合えるような場を作り、まとめあげたことはとてもいい経験だったと思います。

尚絅学院大学

総合人間科学部 | 表現文化学科/人間心理学科/子ども学科
現代社会学科/環境構想学科/健康栄養学科
（2015年4月スタート）

入学試験日程

試験区分		出願期間	入学試験日	試験会場	合格発表日	入学手続締切日
推薦入学試験		2014年10/27(月)～11/5(水)必着	2014年11/15(土)	本学	2014年11/20(木)	2014年12/3(水)
一般入学試験 ※健康栄養学科は前期のみ	前期日程	2015年1/5(月)～1/20(火)必着	2015年1/31(土)	・本学 ・秋田会場 ・盛岡会場 ・郡山会場	2015年2/6(金)	2015年2/13(金)
	後期日程	2015年2/6(金)～2/20(金)必着	2015年2/26(木)	本学	2015年3/6(金)	2015年3/12(木)
大学入試センター試験利用入学試験 ※子ども学科は前期のみ	前期日程	2015年1/5(月)～1/30(金)必着	平成27年度大学入試センター試験に出願し、1/17(土)、18(日)に実施される大学入試センター試験を受験してください。		2015年2/16(月)	2015年2/23(月)
	後期日程	2015年2/6(金)～3/2(月)必着			2015年3/6(金)	2015年3/12(木)
AO入学試験	Ⅲ期	2014年12/24(水)～2015年1/5(月)必着	AO登録者（合格候補者）を決定します。	本学	2015年1/7(水)	2015年1/15(木)

※AO入試Ⅲ期［表現文化学科・現代社会学科・環境構想学科で実施］エントリー期間:11/10(月)～11/21(金)必着　※特別選抜入試、編入学試験については別途お問合せください。

尚絅学院大学入試広報課　〒981-1295 宮城県名取市ゆりが丘4丁目10番1号
tel 022-381-3311（直通） fax 022-381-3325
http://www.shokei.jp　[e-mail] koho@shokei.jp